



## 男性向けお見合いコミュニケーション

# GOOD & BAD



初対面のお相手とコミュニケーションを深めるには会話が大切！  
お相手のプロフィール欄にあった話題から会話を広げ、自分が話すよりも聞く姿勢で臨みます。



### 相槌・頷き・アイコンタクトを意識して

会話中はお相手の目を見て話したり聞いたりできるとGOOD。  
もちろん相槌やうなずきも忘れずに！  
リアクションをする事で「話をちゃんと聞いてくれている」と  
プラスの印象を持ってもらえます。  
どんな相槌をしたらよいのか分からないときは、話を積極的に  
聞いていることを伝えるために、お相手の話した言葉を繰り返  
してもOK。



### 相手の話は遮らないで、話終わるまで耳を傾けよう

会話を楽しく進めるためには自分だけが話しすぎないように  
気をつけよう！  
相手の話を遮らずに、最後まで耳を傾けることも大切です。



### 相手の反応や様子をよく見て、感情を言葉にしてみよう

相手が楽しそうにしているか、歩き疲れていないかなど、様子や反  
応をよく見るように気をつけよう！  
また、楽しいときや嬉しい時には自分も言葉で伝えてみましょう。



### 女性の話は共感や関心が大切

例え相手と考え方が異なっても、自分の意見は一旦置いて  
おいて、まずは「なるほど」「わかります」「すごいです  
ね」など共感の相槌をしてみましょう！  
女性はアドバイスが欲しいわけでは無く、ただ話を聞いて  
欲しいのです…！



### どんな時でも笑顔を忘れないで！

緊張している時こそ笑顔に気をつけてみてください！  
第一印象が無表情では、どんなに完璧なエスコートをしたとしても堅い印象が  
拭えません。  
また、マスクをつけたまま会話をする場合には目元しか見えませんから、普段  
よりもより一層表情に気をつけてみましょう！



### もう一度会いたいと感じたら次につながる会話をしよう

もう一度会いたいと思える相手に出会えたら、趣味や好きなこと  
などをフックに、次の約束につながる提案をしてみましょう。  
お相手が好きだと話してくれたものは心のメモをしっかりとしま  
しょう！





## 男性向けお見合いコミュニケーション

# GOOD & BAD



お見合いではお互いに初対面。

デートの段階や真剣交際といった、親しくなる段階までは言ってはいけない発言や質問があります。NGな態度にも気をつけて！



### 容姿についてやセクハラは絶対にNG！

女性への接触（ボディタッチ）や、「プロフィール写真と違いますね」などの容姿や体型に関する言葉はセクハラ行為になってしまいます。また、相手への目線も気をつけて！女性はそういった視線に敏感です。



### お相手の相談所名や活動状況を聞く

お相手の相談所の情報（料金やサービス内容、仲人のことなど）や活動状況（どれくらい活動しているのか、お見合い人数、過去、また現在の交際人数など）については聞かない事がマナーです。もっと違う質問でお相手を知っていきましょう。



### プライバシーに踏み込んだ質問をする

お見合い時の連絡先交換はNGです！

また、過去の恋愛経験や入会理由を詮索するのはやめましょう。

同意がなければフルネームも無理に聞いてはいけません。

最寄り駅やお勤めの会社を無理にお聞きするのも、お相手を怖がらせてしまいます。



### 脈絡のない質問や 自分本位な態度をしていませんか？

これまでの会話の流れをへし折って、唐突に自分本位な質問をするとガツガツした印象を与えてしまう事も…。

一問一答の尋問のような矢継ぎ早の質問もNGです。

面接ではなくお見合いである事を忘れずに！

自分の話や自慢話、趣味の語りもしすぎないで！



### プロフィールを見ながらのお見合いはBAD！

お見合いの前に必ずお相手のプロフィールを確認しましょう。

プロフィールを見てくれないと判明すれば「なんでお見合いをしてくれたの？」と不信感にも繋がります。

スマホや紙を見ずに、お相手の方を向いてお話ししましょう。



### 投げやりな言葉やつまらなさそうな態度

無表情や無反応、自分から言葉を発しない、「仕方なく来た」というような投げやりな態度や早く帰りたいなどの態度は大変失礼です。

「自分がされたらどう思うか」を意識しましょう。



### お茶代は男性にお支払いただきます 金額に文句は言わないようにしましょう

お見合いのお茶代は男性が払うルールとなっています。

ルールを受け入れ、スマートにお支払いしましょう。

女性が気を使ってお財布を出したとしても、自分の分だけを支払って帰るのはNGです。

